

■ TOPICS

1. ごあいさつ
2. 地域協学センター（CCSC）について
3. 次世代地域リーダー育成プログラムって？
4. 4月28日(日) 郡上市母袋地区で看板を設置しました
5. 6月1日(土) 高山市企業見学会を実施しました
6. 行事案内

1. ごあいさつ

はじめまして！このたび、CCSC NEWSはリニューアルしました！今後は、執筆者を変え「次世代地域リーダー育成プログラム(裏面をチェック)」を修了した学生が主に担当します。CCSC(地域協学センター)では毎年、多くの学生が現地に行って実践的に地域の問題に取り組んだり、企業見学会や他大学との合宿に参加しています。…といっても、「謎」「やってみたいけど難しそう、大変そう」という本音が多いのではないのでしょうか？そこで、実際は楽しく活動している現場を学生独自の目線で取材&報告。今後、CCSCで活動したいと考えている学生さんの参考になる情報をお届けしていきます！（杉田）

2. 地域協学センター（CCSC）について



↑岐阜大学学内地図（部分）

地域協学センターは第二食堂と全共棟を通り抜けた、少し奥まったところにあります。北側の窓からは田んぼと山が見え、時々鳥の鳴き声が聞こえる素敵な場所です。

ここでは岐大生が地域を知り、課題を見つけて解決していく力を身につけるための教育プログラムを推進しています。市民の方や自治体職員の方に協力していただきながら、座学（講義）フィールドワーク（次世代地域リーダー育成プログラムでの実践など）、大学における地域研究のサポートを行っています。

また、学生と地域の方が対話を通して交流していくフューチャーセンターも開催しています。（宮部）

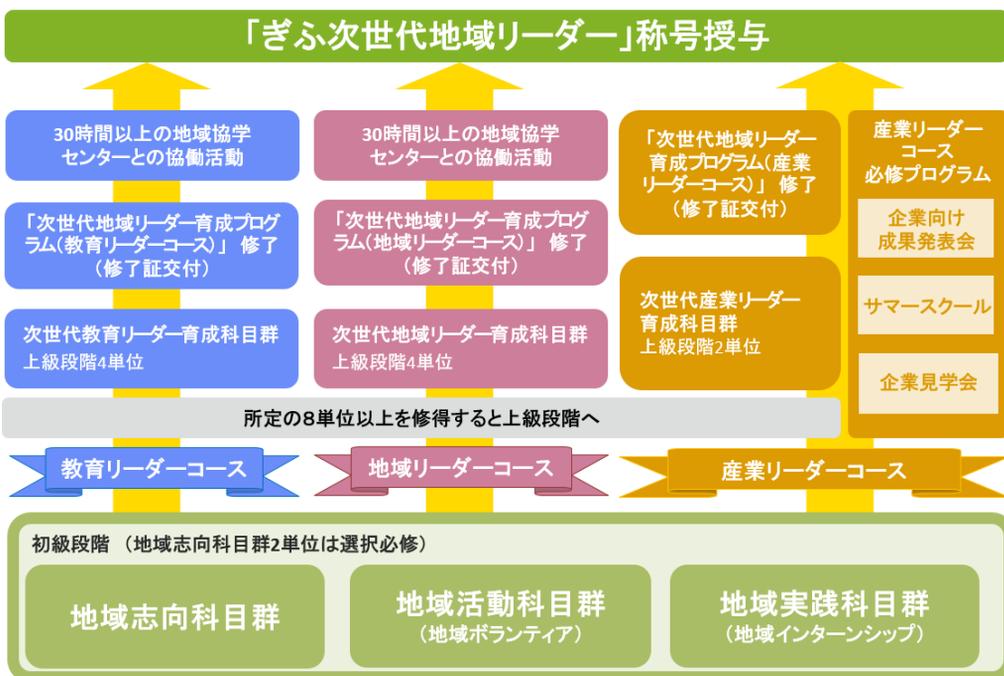
Column : CCSCって何の略？



地域協学センターの英語名は“Center for Collaborative Study with Community”。これの頭文字をとったのが“CCSC”です。

地域と共に学んでいくためのセンター、地域における知の拠点を目指して頑張っています。建物は、入ってすぐにフューチャーセンター室があり、少し奥に事務室・スタッフルームがあります。お気軽にお越しください。（塚本）

3. 次世代地域リーダー育成プログラムって？



次世代地域リーダー育成プログラムとは、地域を「知る」→「課題発見」→「課題解決」という能力を備えたグローバルな学生を育成するための課程です。修了時には、その能力が身についた認定として「ぎふ次世代地域リーダー」の称号が授与されます。

プログラムは、大きく分けて2段階・3コースがあります。まず初級段階で所定の単位を取得し、上級段階ではコースごとに学んだ知識を生かした活動を行います。

初級段階で止まっている

る学生が多いのですが、私たちからするととてももったいないと思います。他学年・他学部の方とも活動できるチャンスでもあるので、称号を目指して上級段階に進みましょう！（杉田・宮部）

4. 4月28日(日) 郡上市母袋地区で看板を設置しました

4月28日、岐阜県郡上市母袋地区にて看板設置を行いました。この設置行事は前年度の地域リーダー実践（上級）の母袋チームが企画立案したものです。

看板の設置によって母袋の伝承を外部の方へ伝え、また高齢化により伝説が伝承されなくなるのを防ぐことを目的としています。

岐阜大学からは企画者を含む5名の学生が参加し、母袋地区からも多くの方が看板設置に参加されました。

母袋の伝説を伝える看板は全部で7つ作成しており、今回は4つの看板を設置しました。参加者にとっても伝説に関心を抱き実際に現場を訪れる良い機会になりました。

今回の行事を通じて、地域のかたと交流を深めることができ、母袋の魅力をより体感することができました。（新家）



↑設置作業中。慣れない作業で必死です

5. 6月1日(土) 高山企業見学会を開催しました



今回の見学会では、(株)本陣平野屋と、(株)ファミリーストアさとうを訪問しました。(株)本陣平野屋は、おもてなしが魅力の旅館、(株)ファミリーストアさとうは、地元密着型で食文化の発信にも力を入れているスーパーです。それぞれ若女将の有栖さん、社長の佐藤さんを中心に熱意あるレクチャーを頂き、学生からも次々と質問が飛び出しました。その後学生からは「業界へのイメージが変わった」「もっと見聞を広げたい」などの感想があり、充実した見学会となりました。（小川）

6. 行事案内

- サマースクール2019inひだ 募集開始！！
(開催は8月下旬～9月上旬。詳細はお問合せください)